



責任ある旅行者とは

私たち SATOYAMA EXPERIENCE のツアーは自然豊かで歴史的な文化や伝統、また建造物等が多く残る飛騨地域をフィールドとし、「暮らしを旅する」をテーマに、地域で暮らす人々が古来より飛騨で培ってきた生活やその知恵を皆様へお伝えしています。地域に密着したサービスをゲストの皆様へ提供しているため、地域で暮らす人々との関係性が大変重要なものであると考えています。飛騨を訪れるゲストの皆様の少しの配慮が大きな違いを生み出します。地域住民の暮らしを尊重し、今あるこの環境を将来の次世代にまで引き継いでいくためにも、皆さまのどのような行動がその助けとなるのかというヒントを持続可能な観光推進のための取り組みの一環としてここに提供します。

- **厳選する** - 人と地球にどのような利益をもたらしているかを共有している観光事業者（ツアーガイド、業者・商店、宿泊施設などを含む）を選ぶ
- **負荷の軽減** - 環境への影響が少ないアクティビティや交通手段を選ぶ
- **情報収集** - 地元の自然、歴史、文化について事前に学び、体験を豊かにする
- **安全、現地のエチケット、注意事項に関して、ガイド／ホストの指示は尊重する**
- **質問をする** - 現地ガイド／ホストは喜んで知識を教えてくれるでしょう
- **プライバシーを尊重し、写真やビデオを撮る前に許可を得る**
- **参加する** - 地元の風習に誘われたら、参加しましょう！
- **その地域を利用する他の人々を尊重し、彼らの経験やアクセスが損なわれないようにする**
- **影響を受けやすい環境に入る前には、外来種の拡散を防ぐため、履物をきれいにする**
- **動植物やその生息地を採集したり、乱したりしない**

- 野生動物に餌を与えないこと - 野生動物の健康を害したり、問題行動を助長する可能性があります
- 指定された小道やトレイルを歩く
- 特に地元の自然や文化を扱っている場合は、地元 の/小規模の、あるいは地域が経営する事業者から 購入する
- 環境、人々、野生生物に害を与える土産品、食品、飲料、特に違法な売買のものは買わない
- 物々交換など、慣習的なチップや取引慣行を尊重し、適正な価格を支払う
- ゴミを減らす - 食品から紙類に至るまで、必要なものを必要なだけ持ち、再利用可能なもの（水筒、コーヒーカップ、買い物/持ち運び用バッグなど）を持参する
- 廃棄物は責任を持って処理し、利用可能な場合は地元のリサイクル施設を利用する
- 水を大切にする - あなたの参加が、水の乏しい環境にさらなるストレスを与えるべきではありません
- エネルギーの節約を心がけ、二酸化炭素排出量を削減し、地域の供給課題への影響を軽減する
- 気候変動対策（オフセットや再生プログラムなど）を支援する
- 良かった点や、より良くする方法についてフィードバックをお寄せください

この他のガイダンスやその他 20 以上の持続可能な行動規範については
<https://www.travelife.info/sustour/codes> を参照ください。



★文化★

飛騨地域にはユネスコ世界遺産に認定されている白川郷や、日本の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている高山市の古い町並みが有名ですが、飛騨古川や神岡でも独自の歴史的景観地区を策定し、日本固有の美しい町並みの景観を残しています。また、地域の例祭である「高山祭」と「古川祭」では、この地方の職人「飛騨の匠」たちの技術の結晶であるまつり屋台を見ることを通してこの地域の伝統文化に触れることもできます。屋台行事は無形文化遺産としてユネスコに世界遺産認定を受けています。

この町並みや文化はこの地域に住む人々の営みによって形成されています。正しい理解と知識、旅行者と地元住民双方の敬意を持つことを忘れないでください。

同様に、飛騨地域に残されている指定文化財はこちらから確認することができます。

◆岐阜県「岐阜県文化財図録」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/13288.html>

また、飛騨地方には多くの伝統的工芸品や郷土工芸品があります。地域の伝統を守るためにもその価値を理解し、その維持貢献へと繋がる購入を推奨しています。高山市のHPより伝統的工芸品と岐阜県郷土民芸品の概要の確認ができます。

◆高山市「伝統的工芸品・岐阜県郷土工芸品」

<https://www.city.takayama.lg.jp/shisei/1000067/1002790/1002815/1002816/index.html>

★自然環境★

飛騨地方は岐阜県北部に位置し、地域の大半が3000m級の飛騨山脈をはじめとする山岳地帯です。気候は冬には雨・降雪が多く夏は晴天が多く高温になる日本海側気候区と、日中と夜間、夏と冬の気温差がきわめて大きい内陸性気候区の特徴を併せ持っています。地域面積の大半を占める山地は高度によって落葉広葉樹林、亜高山針葉樹林、高山植生と変化に富んだ植生が見られ、原生林の他、人の手による利用が進んだ土地も多く、田畑や雑木林、人工林といった代償植生も存在しています。これらの土地は特別天然記念物に指定されている二ホンカモシカをはじめとする多種多様な動植物の貴重な生息地となっています。下記リンクよりこの地域に生息する希少な動植物の情報が確認できます。

◆岐阜県「自然保護」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/56531.html>

◆高山市「高山市の生物多様性」

https://www.city.takayama.lg.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/001/309/seibututayouseikeikakuzentai.pdf

最後に、今あるかけがえのない飛騨の自然環境および文化の維持継承のためにも、皆さまのご理解とご協力をどうぞよろしくお願い致します。

© SATOYAMA EXPERIENCE

